

行政改革 目指すのは先進市！



無会派（みんなの党） おざわ 脩

1. 行政サービスのコストについて

尾澤：質問）今後、本市は行政サービスコスト（例：図書一冊を貸し出すコスト、）算出を拡大、推進していくべきである。コストの算出は**職員のコスト意識を高め**、予算や事務執行の効率化に繋がる。公表すれば、日常的に受けている行政サービスへの**市民理解にも寄与**する。手始めに、統一算出方式により他の自治体と行政サービスコストの高低を比較できることが評価され、参加自治体が増えている「行政サービスの値札」事業に参加してはどうか。

市長：答弁）他市との行政サービスコストの比較の必要性は考えています。ご提案の件について研究させていただきます。

2. 提案型委託制度について

尾澤：質問）これまで本市では行政改革の一環として民間委託を行う事務については行政内部で事務を選定し可能性を検討、選定事務について公募をするという方法を取ってきた。しかし、この方法で民間側からの視点が薄く、潜在的に民間委託できる可能性のある事務の検討を見落としている可能性がある。これからの街づくりが「**参加と協働**」を重要視すべきであるという観点に基づけば「**聖域無き民間委託**」を考え、これまでとは逆に民間団体から委託のご提案を頂く「**提案型委託制度**」を始めてはどうか？

部長：答弁）本市でも広く門戸を広げて検討する必要があると思っている、可能性があればチャレンジしたい。

3. 情報公開について

尾澤：意見）行政情報（地図、人口統計、バスの位置等）を紙媒体ではなく、**加工できる電子情報**として、市民や民間団体に公開し活用していただくべき。時代に沿ったICT関連施策により市民や民間団体との参加と協働が進んでいく。

市民生活を切り捨てる 市政運営はやめよ



日本共産党国分寺市議団 中山 こう

〈奨学資金支給制度を廃止するな〉

問）経済的理由により（高校）修学困難な者に対し、修学上必要な学資金を支給する制度。この制度の役割は終えていない。

教育部長）授業料の無償化が図られたことで、家庭の負担は一定軽減されたため廃止する。

***貧困の連鎖、所得の差による教育の格差などが社会問題。日本の異常に高い家庭の教育費負担、長引く不況による苦しい暮らしの実態を考慮すれば、廃止する制度ではない**

〈市立・学校図書館における図書の運用〉

問）学校から必要な図書の貸出し申請があった場合、学校が図書館に受け取りに行っていた実態は改善されたのか。

教育部長）今年の7月から配送本を運搬し、学校に届ける運用の試行を開始した。

***検証して、現場の教職員のみなさんがより利用しやすいシステムにしてほしい**

〈生活保護基準の引き下げにともなう影響〉

問）基準引き下げによって生活保護の対象外に

なってしまう市民は、あらゆる負担増になる。このような市民を市長はどのように考えるのか。国に来年以降の引き下げ中止の申し入れをするべき。

市長）デフレが続いてきたが生活保護費は据え置かれてきた。今回、必要な改正を行ったと認識している。申し入れはしない。

問）生保基準引き下げが就学援助の基準などに影響しないような対応を求める。

市長）当市だけの問題ではない。他市の動向を見極め、情報交換を行っていく。

***市民の暮らしを守る立場を表明し、その立場で多摩26市をリードする市政運営を求める**

***その他、旧高齢者生きがい事業自主グループが現在の活動場所で継続できることを確認**

ぶんバスの試験運行延期は 極めて無責任



日本共産党国分寺市議団 幸野 おさむ

幸野）◆**ぶんバスについて**◆『新規ルートの試験運行について、7月8月に「9月から実施する」と説明しておきながら、実施しないのは**無責任な対応だ**』と指摘しました。（その後、市は建設環境委員会で「相当期間延期」と表明）**西町ルートの延伸については「本当に1月に開始できるのか」と質問、部長は「あくまでも1月を目途にやっている」と答弁しました。**

幸野）◆**公園管理について**◆公園の遊具自体の整備が行き届いていない。遊具が少ない上に汚れている。塗装も剥げていて深刻な事態だ。遊具の予算は撤去の予算しか計上されていない。**遊具についての整備計画をつくるべきだ。**

部長）問題があるものを直す対処療法的対応をしているが、計画的に対応することが重要。

市長）安全の確保が第一。その上で今後検討。

幸野）窪東公園やけやき公園の水場の清掃も頻繁に行うことで、猛暑の夏でも子ども達が遊ぶことが出来る。富士本わくわく公園には日陰が必要。全体的に市民の声を聴いて対応を。

部長）子どもが遊べる環境をつくるため**実態調査をした上で出来るところから対応していく。**

幸野）けやき公園や黒鐘公園のトイレなどの改善を。トイレがない都市公園には設置を。**財源は地域の元気臨時交付金の活用が出来ないか。**

部長）所管課と整理して検討を進めたい。

幸野）◆**保育園の民営化について**◆政府は保育園の運営費を株式会社への配当にまわせるよう検討しているが、**絶対に超えてはいけない一線だ。保育士の数も全く足りなくなっている。今は市が税金で育成してきた経験ある保育士を手放す民営化は立ち止まるべきだ。**

市長）基幹圏を中心に質の担保をしていきたい（国民健康保険税の値上げ問題については、厚生委員会で議論しました。）

福祉や防災の充実で 暮らしに安心を



日本共産党国分寺市議団 岡部 宏章

〈障害者施策の充実を〉

岡部：障害者計画では相談支援事業所を現在の3カ所から26年度には5カ所にふやすとの目標

だが、相談支援窓口は充足されていない。市西部に相談支援窓口の設置を検討している市内法人から、市との協議がまとまらずなかなか進まないと言っている。なぜなのか。

福祉保健部長：この件については、私は相談を受けていない。なぜ進まないのか調べたい。

岡部：実現できないことはないようにしっかりと協議を進めていただきたい。

〈住宅の耐震化・不燃化の促進を〉

岡部：市民の命と暮らしを守る自治体の責務に照らして、災害の被害の予防や軽減をより重視すべき。木造住宅耐震診断と改修助成は、診断後に改修に進むのは約3割にとどまっており、補助を受けやすくすることが必要。

都市建設部長：耐震改修の実績は充分と言える段階には達していない。市として一層の取り組みが必要であり、制度見直しの検討を行う。

岡部：不燃化については新たな地域防災計画でも不十分で、わずかに延焼遮断帯となる道路などの記述があるのみ。

都市建設部長：確かにご指摘の通り不十分。今後進める都市マスタープラン改定作業において、防火の視点も含めて改定を進めたい。

〈オスプレイに関し市は国に意見を述べよ〉

岡部：オスプレイの危険性と、近隣の横田基地への配備の可能性が出てきた状況等も踏まえて、配備しないよう市として国に求めるべき。

市長：市長会で横田基地周辺市町基地対策連絡会の要請書が承認された。また東京都市長会等では東京都に対して、日本政府や米国に適時適切な情報提供について強く働きかけるようにとの緊急要請を行うこととしている。

誰もが地域で安心して 暮らせるまちを！



国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

■**権利擁護と成年後見制度について** 岩永 認知症高齢者が増加し、障がいのある方やその保護者の高齢化が進む中で、成年後見制度の必要性は一層高まってきており、その需要は増えることが想定される。地域に合った取り組みを進めるためにも、潜在的なニーズや課題を把握し、今後に向けた基盤整備が必要。現在策定中の地域福祉計画のアンケート調査に、成年後見制度についてのニーズ調査を盛り込むとともに、各団体等への個別の調査を。答検討する。岩永 地域福祉権利擁護事業について、発達障がい等、制度の狭間にある方も含めて、支援が必要な方を確実に制度利用に繋げられるよう、相談に関わる職員・ケアマネ・民生委員等への研修や啓発を求める。答丁寧な説明していきたい。

■**地域防災計画について** 岩永 新しい地域防災計画に盛り込まれた「福祉団体や事業者等との連携」等、共助の視点を具現化するために、災害時要援護者の支援について、地域の中での支援の担い手のネットワークを広げることが大切。協定を結んだ団体・事業者同士が顔を合わせて、自発的に情報交換できる場づくりを。答その方向で進めたい。岩永 在宅避難者への支援については、各避難所を地域の在宅避難者支援の拠点と位置づけ、避難所ごとの運営マニュアルで具体化すべき。また、地域のひろばで出された災害時の地域の支え合いについての課題や解決策も反映させるべきでは。答そのようにする。

■**平和施策について** 戦争体験を次世代に受け

次ページに続く▶